

令和7年8月1日（金）子ども環境体験ツアー「地球温暖化とリサイクル」

日 程

豊川市役所 → グリーンサイクル（株）（名古屋市港区）

→ あいち環境学習プラザ（名古屋市北区）→ 豊川市役所

当日の様子

今回の子ども環境体験ツアーは小学生10名が参加しました。

午前中は名古屋市港区にある「グリーンサイクル株式会社」へ行きました。

ここでは、グリーンサイクルの職員の方にリサイクル工場の中を案内してもらい、たくさんのクイズに挑戦しました。



今回は、使われなくなった家電がどのように「リサイクル」されて、生まれ変わるのかをビデオの視聴、工場見学、クイズを通して学びました。

自分がいつも使うエアコンが粉砕機で粉々になる様子や、様々な機械を使って素材ごとに分けられていくのを見学することができました。

また、見学では昔と比べて家電のリサイクル率がぐんと上がったことや、リサイクルをしなかった場合にどのくらいの家電が埋められてしまうのかについて、グリーンサイクルの職員の方が皆に教えてくれました。

最後はクイズの景品のオリジナル缶バッジを皆もらうことができ、記念写真を皆で撮りました。

午後は名古屋市北区にある「あいち環境学習プラザ」へ行きました。こちらの施設では実験などを通して環境について学ぶ、参加体験型の環境学習講座を行っています。今回の講座のテーマは地球温暖化ですが、この他にも水と空気のこと、生物多様性のこと、気候変動のこと、ごみと資源のことなど、地球上の様々な環境問題やSDGsについて学ぶことができます。



今回はソーラーカーの工作を通して地球温暖化について学びました。まず始めに、私たちが毎日の生活で使っている電気は主に火力発電所で化石燃料の石油や石炭を燃やしてつくられていることや、電気をつくるときに二酸化炭素などの温室効果ガスが発生すること、地球温暖化のしくみなどについて学習しました。また、太陽光発電や風力発電など温室効果ガスを出さない発電方法も教えてもらいました。

ここでは新しく覚えた「化石燃料」や「温室効果ガス」といった言葉を楽しく復唱する姿が見受けられました。

ソーラーカーの工作では、牛乳パックを切ってペットボトルキャップの車輪を取り付け、小さなソーラーパネルとモーターを載せて繋ぎました。皆真剣に作業に取り組み、最後は全員ソーラーカーを走らせることができました。

工作の後は、地球温暖化を防ぐために自分にできることを皆で考えました。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 工場の中が見れて良かった。
- ・ 自分たちで車が作れてとても楽しかった。
- ・ リサイクルと地球温暖化の関係がよく分かった。
- ・ 知らないことを知れて、友達もできたから楽しかった。

・・・など